


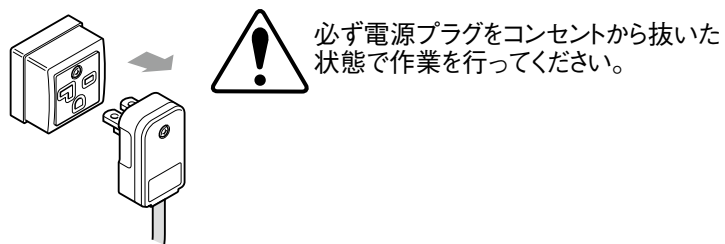


## 9 消耗部品の交換方法

日々の作業を安定して能率的に行うために、作業前・作業後のメンテナンス・早い時期の消耗部品の交換をお勧めいたします。

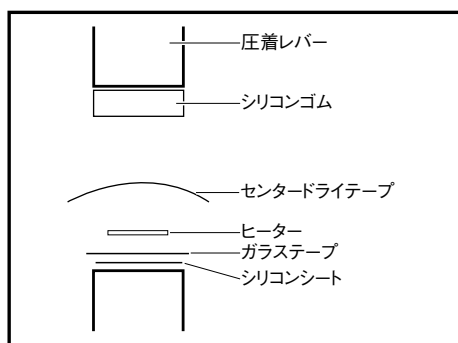
以下の「消耗部品の交換方法」をよくお読みいただき、正しく作業を行ってください。

-  **警告** 消耗部品の交換やメンテナンスの時は、必ず電源プラグを手で持ってコンセントから抜き、作業を行ってください。プラグを差し込んだまま作業を行うと感電する危険性があります。
-  **警告** 取扱説明書に記載されている以外の間違った方法で交換すると機械が正常に働かないばかりか、感電や火傷をする危険性があります。
-  **警告** 消耗部品は必ず弊社指定の部品をご使用ください。指定外の部品を使用されると製品の性能が正しく発揮できないだけでなく、故障の原因にもなります。



### シール部の構造

シール部は下イラストの部品から構成されていますので、部品交換の時は順番を間違えないように取り付けてください。



## 9-1 センタードライテープの交換

【必要物】 はさみ

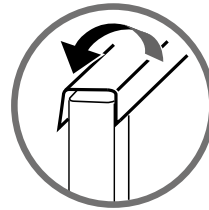
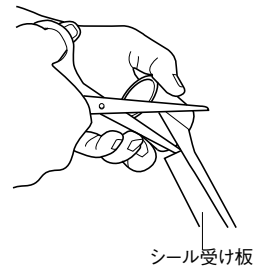
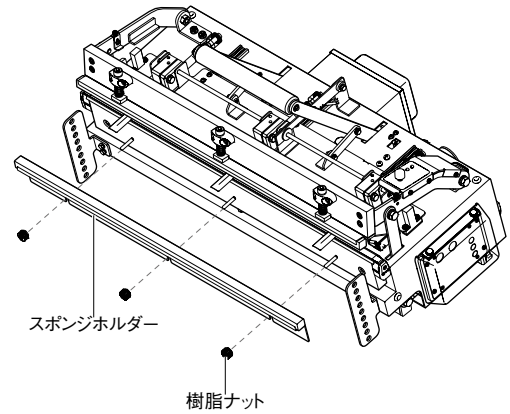
【交換の目安】 センタードライテープが破れた、焦げた、シールが汚い等

センタードライテープは単品販売しています。

- 1 手前3個の樹脂ナットを緩めて、スポンジホルダーを取り外してください。
- 2 傷んだセンタードライテープを取り外してください。
- 3 新しいセンタードライテープをシール部の長さより10mm 長めにカットします。
- 4 カットしたセンタードライテープを端から順に貼り付けます。左右それぞれ5mm、シール受け板からはみ出すように貼り付けてください。

**注！** センタードライテープの中心にヒーターが位置するようにして、センタードライテープの両サイドをシール受け板に貼り付けてください。

- 5 1 で外したスポンジホルダーを取り付けてください。



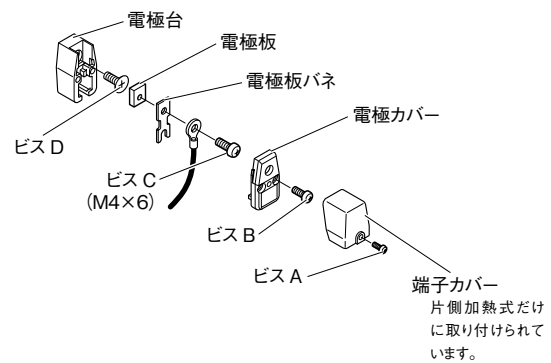
## 9-2 ヒーターの交換

【必要物】 プラスドライバー

【交換の目安】 凸凹が発生した、ヒーターが切れた、シールが汚い 等

ヒーターは単品販売しています。

ヒーターを取り付けている電極は、右イラストのような部品構成になっています。



**警告** もし誤って、ビス C を紛失した場合、ビス C (M4 × 6) より長いビスを代用しないようにしてください。ビス C より長いビスを使用すると電極台を固定しているビス D と接触して、ショートする危険性があります。

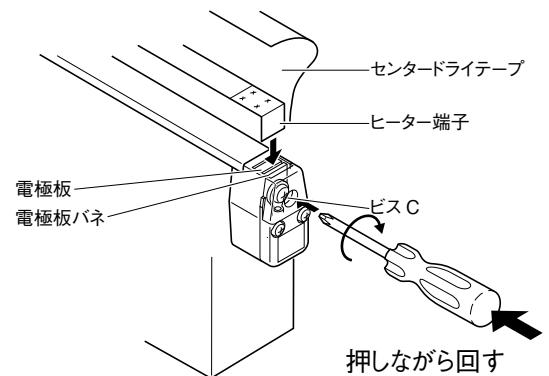
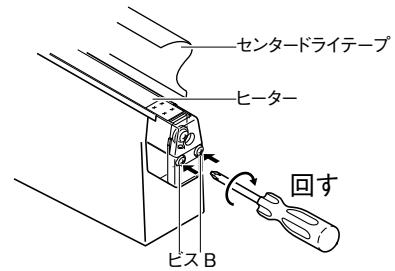
**警告** ヒーター交換時はガラステープ、シリコンシートの破損状態もかならず確認し、傷んでいるようであれば同時に交換してください。ガラステープ、シリコンシートが傷んでいてヒーターと本体フレームが直接接触するとショートする危険性があります。

**MEMO** ビスや電極カバーを紛失しない様に電極カバーを外さないでヒーターを交換できる構造になっています。

- 1 センタードライテープを取り外します。（「9-1 センタードライテープの交換」（→ P.21）を参照してください。）
- 2 左右双方電極のビス A をプラスドライバーで緩めて端子カバーを外します。（右イラストは端子カバーを取り外した状態です。）
- 3 左右双方電極のビス B を緩めてヒーターが左右に張られていない状態にします。（電極カバーを取り外す必要はありません。）

**注意** ビス B を緩めないで、ヒーターが左右に張られた状態のままになるのでヒーターを取り付ける際に適切に電極板と板バネの間にヒーター端子をセットできなくなります。

- 4 左右双方電極の電極カバーの穴にプラスドライバーを差し込み、ビス C を緩めるとヒーターを取り外すことができます。
- 5 新しいヒーターを取り付ける時は、電極の片方ずつ、電極板と板バネの間にヒーター端子を差し込み、電極からヒーターが浮かないようにヒーター端子を指で押さえたまま、ヒーター止めビス C をドライバーで押しながら締め付けて固定します。
- 6 3 で緩めたビス B を確実に締め付けヒーターが左右に張られた状態にします。（ビス B の締め付けが緩いとヒーターが左右に張られた状態にならずヒーターが損傷する原因になります。）
- 7 電極に端子カバーをビス A で固定してください。



### 9-3 ガラステープ、シリコンシートの交換

【必 要 物】 はさみ、プラスドライバー

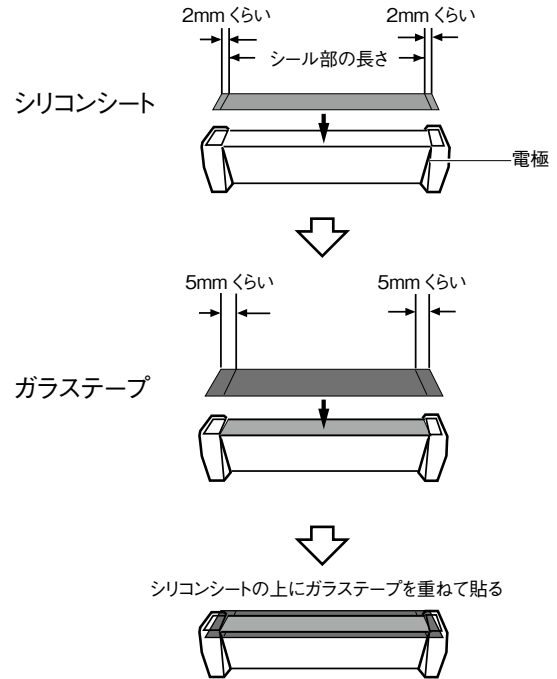
【交換の目安】 ヒーターがよく切れる シールが汚い等  
 ガラステープ、シリコンシートは単品販売しています。

- 1 「9-1 センタードライテープの交換」(→ P.21)、「9-2 ヒーターの交換」(→ P.22)を参照して、センタードライテープ、ヒーターを取り外してください。
- 2 ヒーター下側のガラステープとシリコンシートをきれいにはがしてください。

**注！** 粘着のりが残っている上にシリコンシート、ガラステープを貼りますと、シール面に悪影響をおこします。

- 3 新しいシリコンシートをシール部の長さより、約2mm 長めに貼り付けます。(1枚)
- 4 ガラステープをシリコンシートの上に重ねて貼り付けます。約5mm ずつシール面の外側(電極の上)から貼り付けてください。(1枚)
- 5 「9-2 ヒーターの交換」(→ P.22)、「9-1 センタードライテープの交換」(→ P.21)を参照して、ヒーター、センタードライテープを取り付けてください。

**注！** ガラステープ交換の際に、シリコンシートのシール受け板への貼り付け粘着力が低下していましたらガラステープとともにシリコンシートも交換してください。



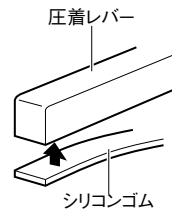
## 9-4 シリコンゴムの交換

【必要物】 アルコール(エタノール)

【交換の目安】 シールが汚い等

シリコンゴムは単品販売しています。

- 1 傷んだシリコンゴムを取り外してください。
- 2 圧着レバーの金属部に残った粘着のりをアルコール(エタノール)を使って拭き取ります。
- 3 新しいシリコンゴムを端から順に丁寧に貼ってください。



**注!** シリコンゴムは貼り直しができません。

## 9-5 フィルターの清掃とエレメントの交換

【必要物】 フィルターケースが堅くて回らないときはモンキレンチ、ペンチ

【交換の目安】 脱気力が低い、脱気しない、フィルターおよびエレメントの詰まりがひどい

フィルター、フィルターエレメントは単品販売しています。ノズルより吸い込まれてしまった米粒や異物は、製品側面のフィルターケースの中に蓄積されます。上記の【交換の目安】のような症状が発生した場合は以下の手順でフィルターエレメントの清掃、または交換を行ってください。

- 1 エレメントが目詰まりして脱気が弱くなったときや、フィルターケースに物が詰まっているときは右イラストのようにフィルターケースを取り外して清掃してください。  
汚れ、詰まりがひどい場合はフィルターエレメントを交換してください。
- 2 フィルターケースを外して、中のフィルターエレメントを左に回して抜き取り、新しいフィルターエレメントを差し込んでください。

